

工事店様へ、工事が終わりましたらこの取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
お客様へ、この取扱説明書はお読みになった後も必ず大切に保管してください。

FlexElite

フレックスエリート

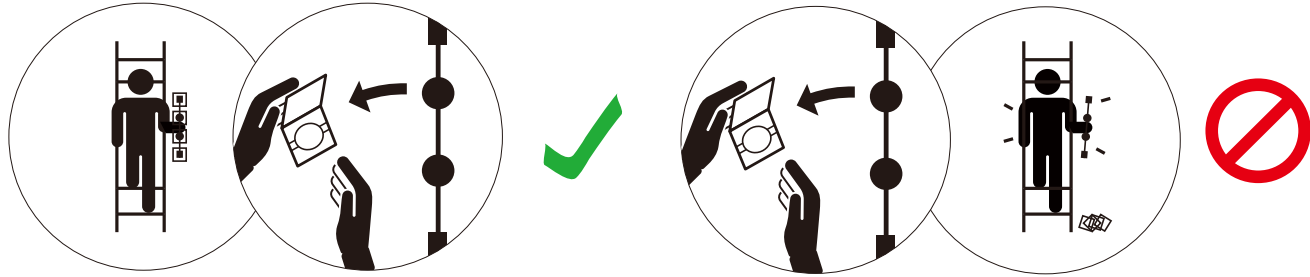
取扱説明書

使用環境

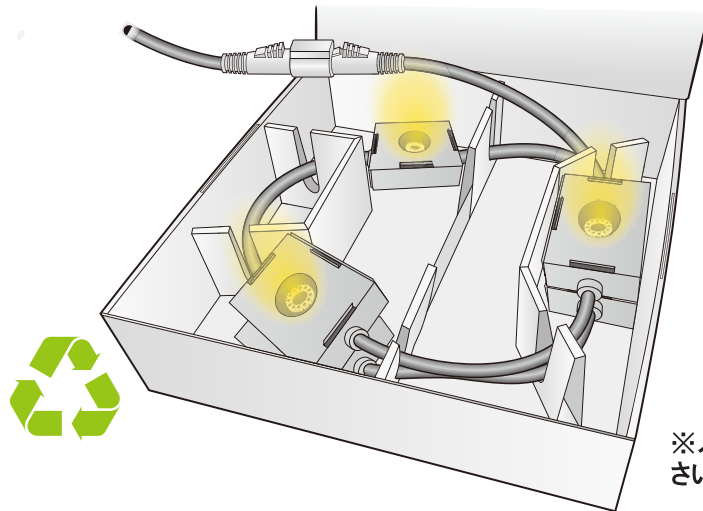
場所	温度	湿度
屋内外	-5℃～35℃	0%～95% 結露なし

【準備・注意事項】

- ・ノードは設置が完了するまで保護パッケージ シェルに入れたままにしてください。

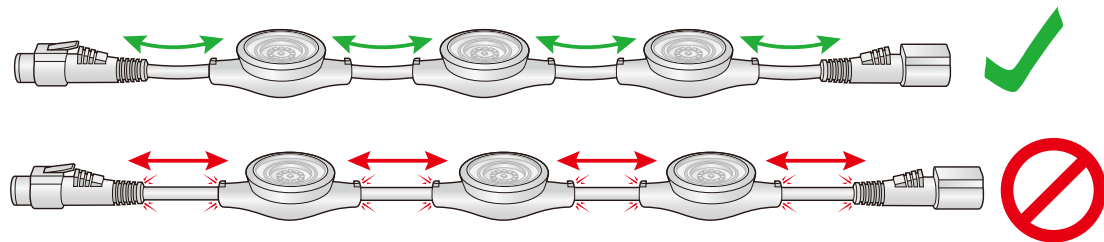


- ・ノード セクションの事前テストは配送用ボックスの中で実施できます。



※ノード セクションは電源が入ったまま交換しないでください

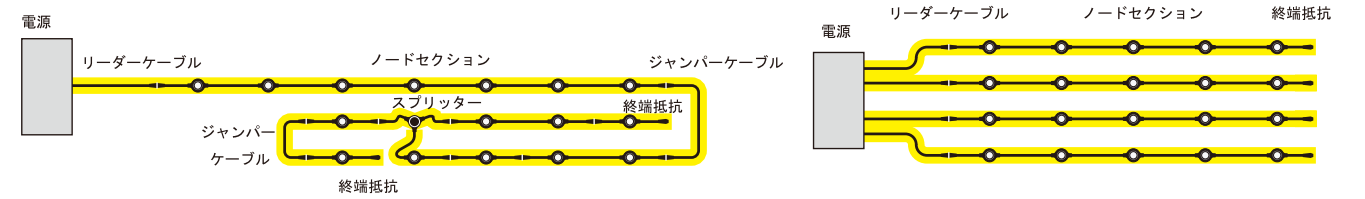
- ・ノード セクションを伸ばしすぎないようにしてください。



- ・各ノードセクションの位置とシリアル番号を記録します。



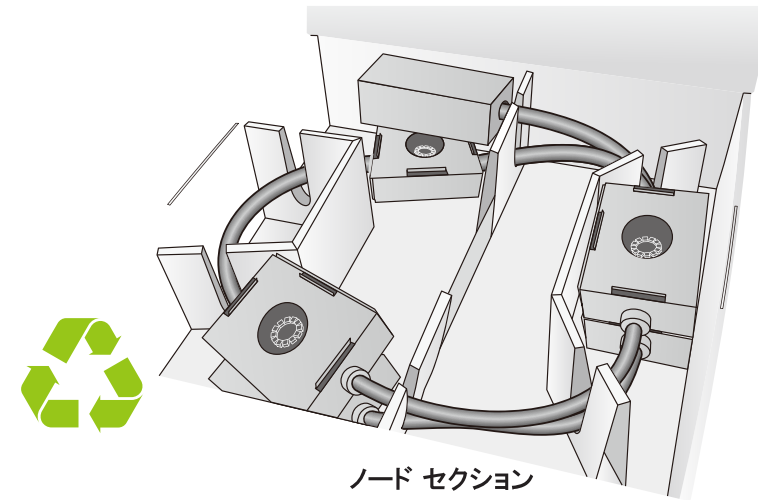
1 電氣的計画とサージ保護要件を確認します。



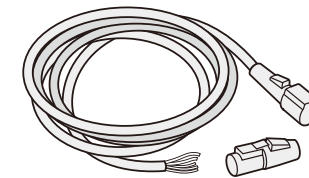
1電源あたり最大128ノード

敷設あたり最長 91.4 m (300 フィート) (PDS から最終ターミネーターまで) 最小ノード間隔: 中心から305mm

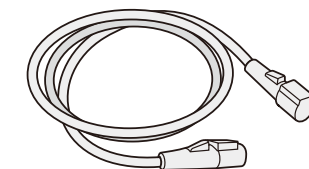
2 すべてのコンポーネントが揃っていることを確認します。



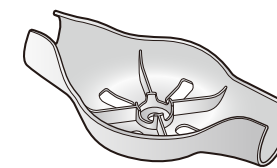
ノード セクションは設置する段階までボックスに入れたままにしてください。



ターミネーター付きリーダーケーブル

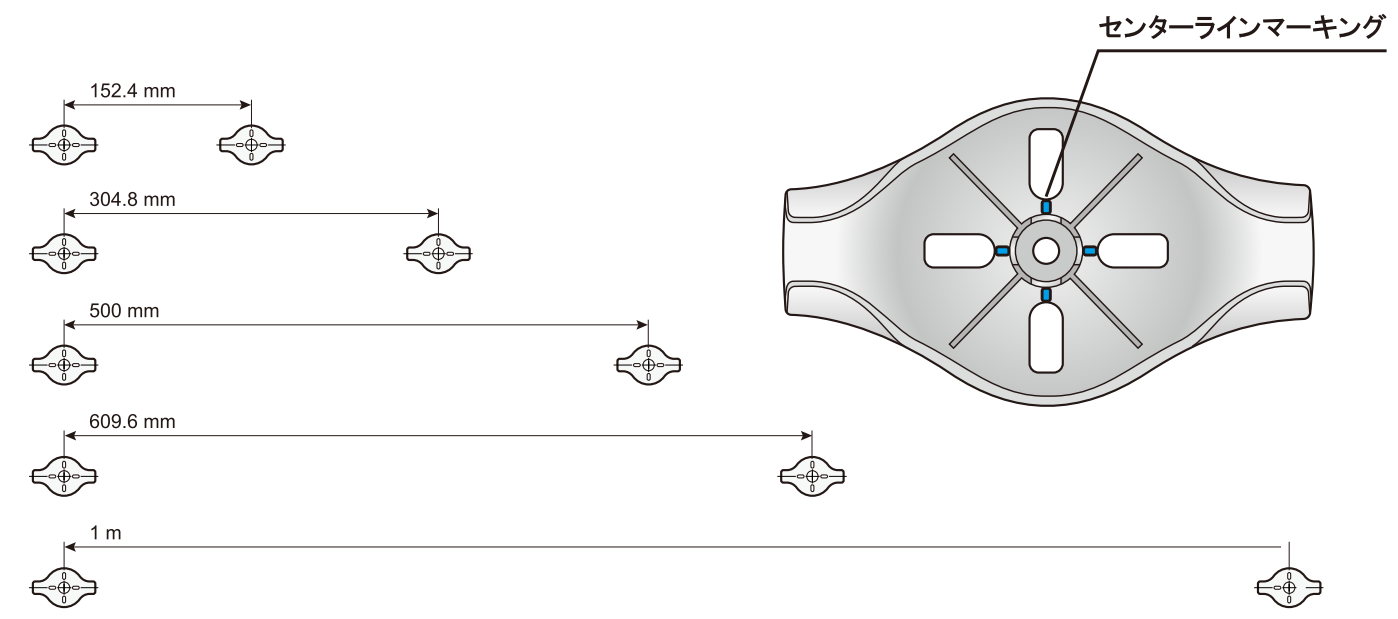


ジャンパーケーブル (オプション)

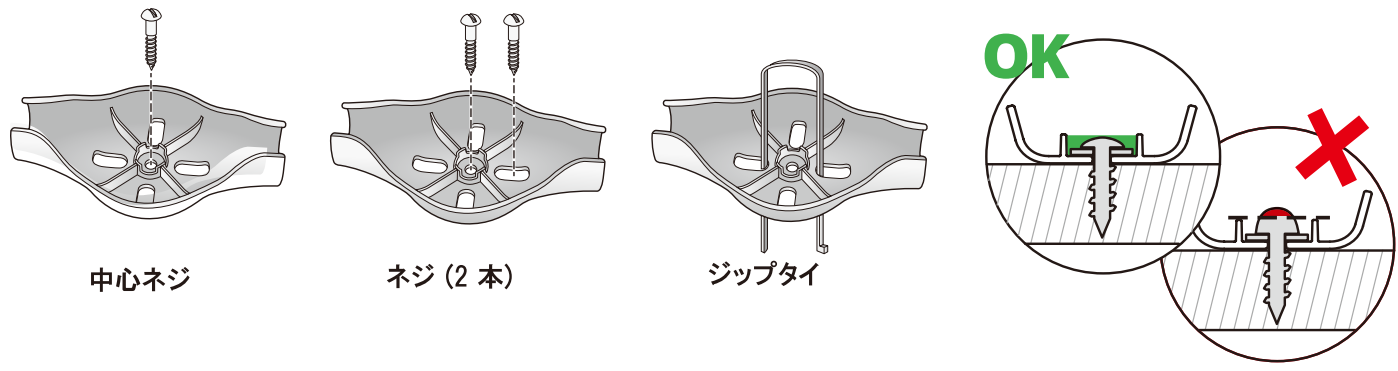


ノード取付クリップ (オプション)

3 取付オプション1: ノード取り付けクリップを取り付けます。

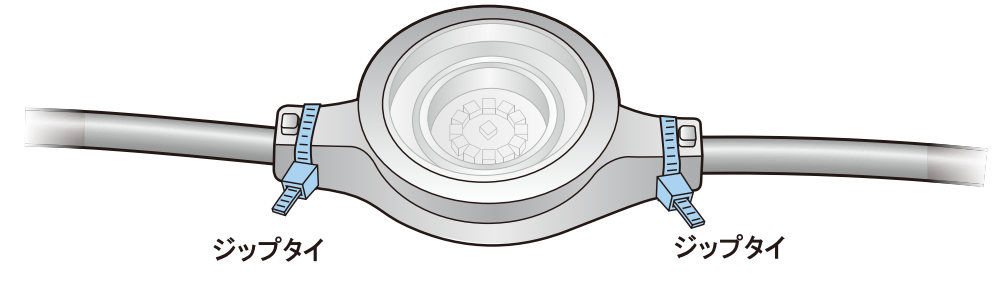


ノード セクションを伸ばしすぎないようにしてください

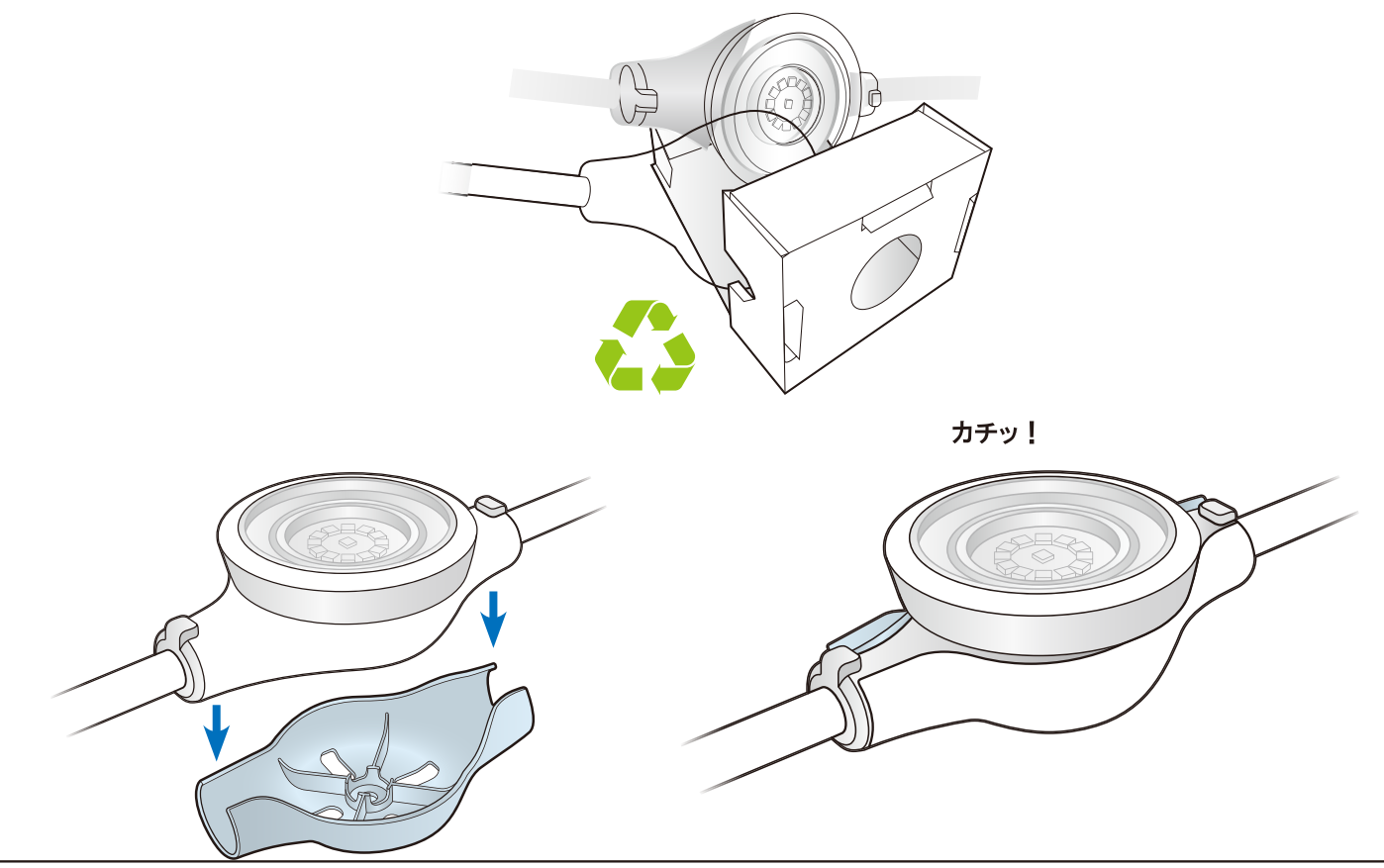


取付オプション 2: 取付クリップを使用しないでノードを取り付けます。

ネジなどの取付け用ハードウェアはお客様にてご用意ください。

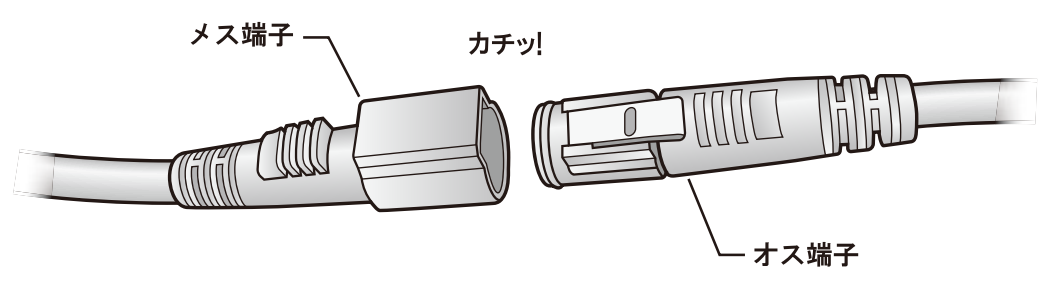


4 保護パッケージ シェルからノードを取り出し、取付クリップで固定します。

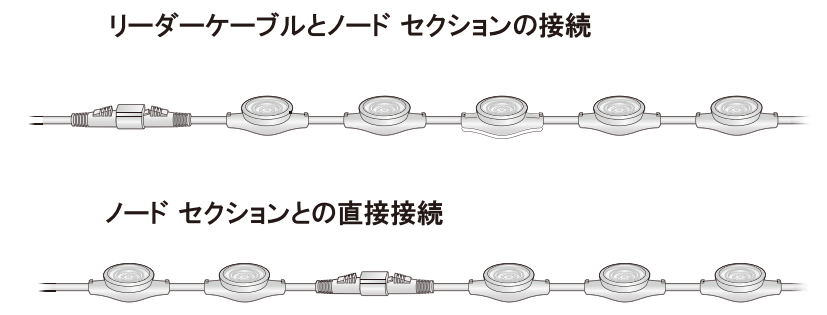


5 電源が OFF であることを確認します。

6 ノード セクションを接続します。



⚠ ノード セクションを電源が入ったまま交換しないでください。



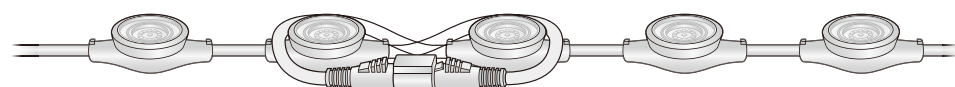
ジャンパーケーブルとノード セクションの接続



ジャンパーケーブルとノード セクションの接続

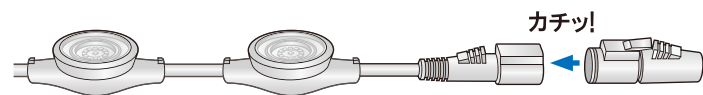


ノード間隔を152.4 mm(6 in)または304.8 mm(12 in)に維持しながらノードストリングを接続する。



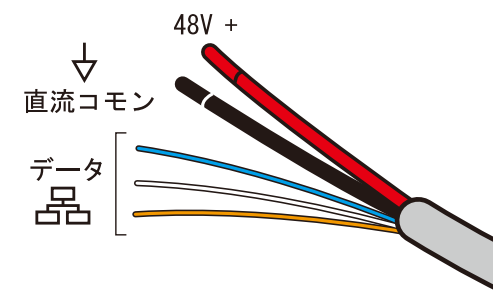
ジャンパーケーブル長		リーダーケーブル長
0.3 m	0.5 m	0.5 m
0.6 m	1 m	1 m
1.52 m	2 m	2 m
3 m		60.9 m

7 ターミネータを取り付けます。



⚠ 敷設の終端それぞれにターミネーターが必要です。

8 リーダー ケーブルを接続します。



具体的な取り付けおよび配線手順については、PDS-400 48V CA またはCM-550 48V CA 据付手順を参照してください。

9 電源を ON にします。

10 設置が完了したら、システムをテストします。

11 QuickPlay Pro 2 ソフトウェアで器具を操作します。

⚡ 器具を設置または配線する前に、主電源がオフであることを確認してください。

⚠ 器具には、感電の危険がある電流が流れており、ユーザーが保守できる部品はありません。

器具を開けようとししないでください。

⚠ レンズ、ハウジング、または電源ケーブルが損傷している場合は、器具を使用しないでください。

⚠ 設置手順と安全ラベルを読んでから器具の設置または使用を始めてください。

⚠ 照明器具は、木材などの可燃性の材質に直接取り付けることができます。

いずれの場合においても、照明器具は任意の種類の絶縁素材で被覆してください。

⚠ 電源を入れたまま器具を交換しないでください。

個々の器具を接続または取り外す前に、器具への電源がオフであることを確認してください。

安全上のご注意(お客様へ)

⚠ 警告

- 素人工事は危険です。電気工事は、電気工事店（有資格者）にお任せください。一般の方の取付は法律で禁止されています。
- 電源を入れた状態での配線工事、器具の接続または取り外しはしないでください。火災・感電の原因となります。
- 異常を感じたら、すぐに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。火災・感電の原因となります。
- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を布・紙などの可燃物で覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を切り、しばらくしてから作業してください。感電や故障の原因となります。

⚠ 注意

- 点灯中および消灯直後はLED器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- 器具の周囲に温度の高くなるもの（ストーブなど）や湿気を発生させるものを置かないでください。火災の原因となります。
- 合板やベニヤなどのやわらかい木材には取り付けしないでください。設置・取付環境に応じて適切な部材、手法で施工してください。取り付けに不備がありますと落下の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。必ずメンテナンスが可能な場所に設置してください。
- 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、落下、感電などに至る場合があります。
- 屋外で結線をする場合には防水処理・絶縁処理を確実に行ってください。不完全な場合、火災・感電・器具不良の原因となります。
- 当製品の使用可能条件の温度は-20℃～50℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- 当製品の保存可能条件の温度は-20℃～70℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となります。

使用上の注意

- LEDにはバラツキがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 安全のため、LEDを直視することはお止めください。
- LED光源の交換はできません。
- 湾岸隣接地域では、塩害により短時間で錆が発生する場合があります。

保証

- この商品の保証期間は、お買い上げ日より5年です。取扱説明書、カタログ、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内で故障した場合は、無償修理、または交換させていただきます。
- 無償修理または交換をご依頼になる場合は、お買い上げ販売店にお申し付けください。

保証の免責事項

1.保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

- 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災などによる故障及び損傷。
- 異常電圧、指定以外の使用電圧（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
- 施工上の不備に起因する故障及び損傷。本取扱説明書に従わない取付。
- 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷。
- 日本国内以外での使用による故障及び損傷。
- 年間4000時間以上の長時間使用の場合。

2.保証の範囲は商品のみです。

- 交換、出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

保守・点検について

⚠ 注意

- 安全の為1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検をしてください。
- 点検は、必ず電源を切ってからおこなってください。感電の原因となります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

- 点検せずに使い続けるとまれに、火災・感電・落下などに至る場合があります。

※安全チェックシートは一般社団法人 日本照明工業会より発行されています。

一般社団法人 日本照明工業会

<http://www.jlma.or.jp/>

清掃

- LED器具のお手入れは、水もしくは薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、それをしぼってから軽く拭きとってください。

⚠ シンナー、ベンジン、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤で拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

⚠ 器具を水洗いしないでください。